

# ライオン 福島

LION FUKUSHIMA  
2016-2017  
通刊 446号 9  
2016





## 2016-2017年度 スローガン

ライオンズクラブ国際協会モットー  
ウィ・サーブ

国際会長テーマ

次なる山を目指して



332複合地区 アクティビティスローガン

飛 躍

生誕百年、未来へ奉仕のバトンを共有して。

332-D地区 ガバナーテーマ

前 進

332-D地区 アクティビティスローガン

あふれる笑顔で 輝く未来

表紙の写真: スパリゾートハワイアンズ写真提供



陽光を浴びながら、陽気に舞い踊る南国カーニバル!  
底抜けに明るく!元気に賑やかに!満面の笑顔で!降り  
注ぐ陽光の中を舞い踊るフラガール。

フラダンス、タヒチアダンス、サモアの火の踊り  
など、リアルなポリネシアの踊りでハワイアンズの夜  
を華やかに彩ります。

PR・ITライオンズ情報副委員長 L小山 敏治

# 9月

- 1日(木) 第2R・第2Zガバナー公式訪問
- 2日(金) 第5R・第1Zガバナー公式訪問
- 5日(月) 第5R・第2Zガバナー公式訪問
- 7日(水) 国際会長公式訪問(京王プラザホテル)
- 8日(木) 第6R・第1Zガバナー公式訪問
- 9日(金) 第6R・第2Zガバナー公式訪問
- 12日(月) 第3R・合同ガバナー公式訪問
- 16日(金) FWTフォーラム
- 21日(水) 薬物乱用防止教育認定講師養成講座
- 28日(水) マスターズフォーラム
- 30日(金) 第29回平和ポスターメ切【学校からクラブへ】

# 10月

- 2日(日) 目の愛護デー講演会
- 8日(土) 世界ライオンズデー
- 7日(金)～11(火) カンボジア学校建設見学
- 17日(月) 上位リーダーシップ研修会
- 24日(月) 国際連合の日
- 31日(月) 第29回平和ポスターメ切【クラブからキャビネットへ】

## 目次 ● Contents

ライオンカレンダー・目次 .....	1
ライオンズクラブ国際協会332-D地区 第1回キャビネット会議開催 .....	2
地区百周年リジョン・コーディネーターミーティング .....	4
公認ガイディングライオン研修会 .....	4
YCE来日生表敬訪問 .....	5
YCE フランスからの来日生【マキシム君】受け入れ寄稿 .....	6
コーディネーター／ゾーン・チェアパーソン／委員長挨拶 .....	9
コーヒーぶれいく .....	13
キャビネット活動報告 .....	14
第6R・第1Z いわき泉ライオンズクラブ結成25周年記念式典 .....	14
各ライオンズクラブ活動報告 .....	15

# ライオンズクラブ国際協会332-D地区 第1回キャビネット会議



2016年7月22日(金)、郡山ビューホテルにおいて、第1回キャビネット会議が開かれ、L二瓶克雄地区ガバナーのもと、2016年度の活動方針などを審議しました。

午前はZCミーティング、午後からは第1回ZC会議、地区百周年記念RC・ZC・GMT・GLT・FWT合同会議、正副委員長会議とつづき、最後に第1回キャビネット会議が開かれました。

L二瓶克雄地区ガバナーから「震災5年を経過した今、被災地から復興にむけて、今年度のガバナーテーマは『前進』としました。次なる目標、次なる奉仕を目指して、そして復興・創生期間の始まりをあふれる笑顔で前向きに、輝く未来に向かって進んでいきたい」と力強い挨拶がありました。

会議終了後の懇親会では、新体制のもとでお互いの健闘を確認しあい、和やかな雰囲気の中で終了しました。



## ZC会議、合同会議、 正副委員長会議

第1回キャビネット会議に先立ち、「ZCミーティング」、「第1回ZC会議」、「地区百周年記念RC・ZC・GMT・GLT・FWT合同会議」、「正副委員長会議」が相次いで行われました。

ZCミーティング、会議ではキャビネットの協力体制についてを確認したほか、キャビネット会議の提出議案について協議しました。続く合同会議では各コーディネーターから今後の活動についての方針が報告されました。正副委員長会議では、委員会ごとに計画を遂行するために活発な意見を交わしました。

# 地区百周年リジョン・ コーディネーターミーティング

ライオンズクラブ国際協会332—D地区 地区百周年リジョン・コーディネーターミーティングは7月15日、郡山市の郡山ビューホテルで行われました。

キャビネット役員、地区百周年記念リジョン・コーディネーターら11人が出席し、L二瓶克雄地区ガバナー、L菅野文吉第1副地区ガバナー、L岡憲行第2副地区ガバナーがあいさつした後、協議事項に移りました。

協議事項は①百周年記念レガシープロジェクトについて②ニューメンバースクールについて、L二瓶地区ガバナーが百周年記念レガシープロジェクトの意義や内容について説明しました。その中で、「レガシープロジェクトは、ライオンズの100周年を記念した地域社会への贈り物」と話され、各Zなどで活発に展開されるよう推進のけん引役となるコーディネーターに協力を訴えました。



ライオンズクラブ国際協会332—D地区 公認ガイディングライオン研修会は7月15日、郡山市の郡山ビューホテルで行われました。

研修会は、新たに結成されたクラブを2年間にわたって指導する力に付けることを目的に開かれ、各クラブから経験豊富なメンバー82



講師を務めたL吉原稔貴

人が参加しました。L二瓶克雄地区ガバナーのあいさつに続き講師が紹介されました。

講師は2015年～2016年333—C地区ガバナーで千葉県の市川LC所属のL吉原稔貴。

研修会では公認ガイディングライオンの目的・使命について理解を深め、たうえで、ディスカッションや発表などのワークショップ、クラブを元気にする具体策などについて、およそ3時間にわたって学びました。

吉原氏はガイディングライオンとして成功するために、「相手が何を欲しているか耳を傾ける」「ライオンズを好きになってもらうためのサービス精神が必要」と2つのスキルを強調しました。

最後にL菅野文吉第1副地区ガバナーが謝辞を述べました。この日の受講者にはライオンズクラブ国際協会から受講確認書が交付され、晴れて公認ガイディングライオンとして新しいクラブや会員を育てるアドバイザーとして力を発揮していくこととなります。



# YCE来日生表敬訪問



ライオンズクラブ国際協会332-D地区のYCE来日生、フランスの高校生マキシム・マンヴェイエラ君(17)は7月19日、郡山市のキャビネット事務局にL二瓶克雄地区ガバナーを表敬訪問しました。

事務局ではL二瓶地区ガバナーのほかL菅野文吉第1地区副ガバナー、L佐藤瞭二YCE委員長、L渡邊幸一郎YCE実行委員長らが出迎えました。

L二瓶地区ガバナーが「福島に来ていただきありがとうございます。日本の文化、福



表敬訪問にはホストクラブの郡山西LCの石澤茂則会長、ホストファミリーの郡山西LC・L増子澄子、通訳のL増子のお嬢さん万葉さんらが同行しました。

マンヴェイエラ君は7月12日に来日。L増子宅にホームステイし、8月4日まで滞在。滞在中、郡山市の品川萬里市長はじめ同市内の高校、大学などを訪問し同世代の若者と交流を深めたほか、秋田県で行われたYCEサマーキャンプにも参加、日仏の親善に努めました。

島の魅力に触れて有意義に過ごして下さい」とあいさつ。L菅野第1地区副ガバナーらも歓迎の言葉を述べました。

マンヴェイエラ君は「郡山は美しい街。また大きいビルがいっぱいあってびっくりしました」と感想を述べ、L二瓶地区ガバナーから音楽都市郡山をイメージしたガバナーバナーや風鈴などが記念品として贈られました。



L 増子澄子  
(郡山西 LC 所属)



マキシム・マンヴィエラ君  
(17歳 フランス 高校2年生)

私は2009年の入会ですが、YCEとは一切無縁のライオンズライフを送っておりました。ところが去年度にクラブ会長を拝命してから一気に縁が深まり、私の長女がスロベニア、姪がイタリアへの派遣生として年末年始のヨーロッパ滞在を果たすことが出来ました。そういった繋がりで、来日生が来るということがあればぜひ受け入れをしたいと、ホストファミリーの立候補をした次第です。

7/12(火)来るか?来ないか?とありあえず行くだけ羽田空港までお迎えには行ってみよう...コントみたいなスタートでしたが、いざ来るとなればタイミングはばっちり。今期最初の第一例会中に、無事来日の連絡が入り、郡山駅には思いのほか早く、21時38分に到着しました。

何分連絡体制が整わない中での受け入れでしたので、ホストファミリーは今期会長のL石澤(私の実父)、私、弟(姪の派遣で係わりがある)と身内で回そうと云うことになりました。実際には、まだ学期中であり、同年代のお子さんの居るライオン家庭や、仕事に忙しい会員への要請はあまりに負担が大きく、来日生へのしわ寄せも考慮した結果でした。

しかし、前以て予定を立てなかったのを幸いに、マキシム君の希望を第一に考えて行動できたのでは?と思います。マキシム君は、スペイン国境付近、ピレネー山脈の麓PAU(ポー)に住む高校2年生です。

ジャパニメーションの大ファンであり、私や同年代の我が子より詳しいくらいです。憧れの国である日本、すべてのことを経験したいと話すマキシム君の為に、イベントの項目を決めて、楽しく『日本』を体験して貰おうとしました。

- ◎ライオンズクラブ行事
- ◎会津を始めとした観光地めぐり
- ◎同世代との交流
- ◎日本文化の体験
- ◎ジャパニカルチャー体験

列記すると、ガバナー表敬、郡山市長表敬、第二回キャビネット会議への出席と壇上でのスピーチ、会員有志による歓迎会、ガバナー始めキャビネット三役・ZCご臨席での例会(家族ゆかた例会、しかもタイミングよく入会式まで!)、ミス采女との交流、中小企業家同友会夏祭り(ゆかたコンテストで見事優勝!)、猪苗代湖、鶴ヶ城、大内宿、あぶくま鍾乳洞、ハワイアンス、富岡町視察。ガイナックススタジオ見学。スペースパーク。日大東北高校では、制服を借りて一日授業体験。その後電車とバスにて下校も体験して、同年代の子供達と買い食いもしました。

訪問した学校は、郡山女子大、女子大附属高校、郡山ザベリオ学園、日大東北高校、あさか開成高校、郡山市立富田中学校。

伝統文化体験で特筆すべきは、何度かゆかたを着る機会があり(クラブでプレゼント)、自分で着付ける事が出来るようになったことです。生け花、剣道、弓道、水墨画、書道、薄皮饅頭作り体験もしました。

ジャパニカルチャーとしては、アニメイト、ゲーセン、プリクラ、カラオケ、まんがカフェ、レンタルDVDショップ。映画館へも二度足を運びました。スポーツジム体験等多岐にわたります。

途中、食事が合わなかったり、高温多湿の日本に体調も崩しかけた事もありましたが、果たしてマキシム君は日本を楽しく満喫出来たでしょうか?私にとって今回の受け入れは大変嬉しい経験であり、世界が開けた様な思いになりました。

最後になりましたが、この素晴らしい機会を下さった皆様に心から感謝申し上げます。



# マキシム君の寄稿

## My trip to Japan

My name is Maxime Minvielle, I'm 17 years old and I come from France. I have always dream to go to Japan because I'm a big fan of animation and I wanted to discover the customs, traditions and everyday life of Japan. If I have to start by something I think I will start to talk about food. At my first day, I tried to eat Natto ... It was a bit difficult but after I discover many Japanese food that I like: Katsudon, Ramens, Takoyakis, Udon... I've visited many temples and shrines, and I've visited castles like Aizu. I've take many photos and I've make many memories. My host family is really cool, they are really nice with me and they me visit many things. I'm very happy to be in this family I've meet many people like the mayor of Koriyama and I did many meetings. All people are very nice and they gave me many presents. My host LC gave me a Yukata and I did many festivals it was really fun! I did many activities like go in an anime shop, do karaoke, go in a manga coffee and visit many schools. I've really appreciated the camp because I did many things, visit many place and make some friends. To finish I will say that I came to Japan to try many things as possible and I've make many memories: I love Japan!!!

Maxime Minvielle 01/08/2016



△会津鶴ヶ城



△開成山公園にて、郡山女子大生と



△秋田キャンプにて来国生一同  
左から、マキシム君、台湾、フィンランド、台湾、アメリカ

## 私の日本滞在記

私の名前は、マキシム・マンヴィエラと申します。私は17歳で、フランスから来ました。私はいつも日本に来ることを夢見ていました。なぜなら、私は日本のアニメーションの大ファンだからです。そして日本ならではの習慣や伝統文化、日々の生活を体験したいと思っていました。まず、日本食からお話したいと思います。来日した翌朝、私は【納豆】に挑戦しました…頑張りましたが、私にとっては大変困難なものでした。でも、とてもおいしい食べ物もあります。私が好きなのは、【カツ丼】【ラーメン】【たこやき】【うどん】…などです。私はとても沢山の神社仏閣などを訪問しました。会津鶴ヶ城にも行きました。多くの写真を撮り、思い出も沢山出来ました。私のホストファミリーはクール(冷淡? or イケてる? ^^)で、とても良くしてくれました。そして色々な所に行きました。この家族で本当に良かったと思います。私は、例えば郡山市長など多くの人々と会いました。そして会合も沢山ありました。皆さんとても良い方で、多くのプレゼントを貰いました。ホストクラブである郡山西ライオンズクラブがゆかた一式を下さったので、夏祭りでは本当に楽しめました! アニメショップや、カラオケ、まんがカフェにも行きましたし、多くの学校にも訪問しました。秋田でのYCEキャンプ参加は、本当に良かったと感謝しています。なぜなら、多くの事を体験し、様々な場所に行き、そして友達が沢山出来たからです。最後に、日本に来て、可能な限り出来るだけ多くのことに挑戦して、本当に多くの思い出ができましたと思います。I love Japan!!!

マキシム・マンヴィエラ 2016年8月1日

# YCE来日生、キャビネット会議であらわし



7月12日からYCE来日生としてホストファミリーのL増子澄子(郡山西LC所属)宅に滞在しているフランスの高校生マキシム・マンヴィエラ君がキャビネット会議の会場を訪れ、会議の席上、あいさつしました。

マンヴィエラ君は日本の文化や日本人のやさしさに触れ感動したことや、初めて体験した日本食の感想を披露し出席者の笑いを誘っていました。最後に、「日本に呼んでいただいた皆さんに感謝します」と御礼を述べ、大きな拍手を浴びました。マンヴィエラ君のあいさつの要旨は次の通りです。

日本に来た理由は、日本のアニメや文化が好きで、それらを発見するためにきました。いろんな発見、経験ができるのではとドキドキです。ホストファミリーがいろんな所に連れて行ってくれ、なかでも神社や仏像がとてもカッコよく、いいところだと思いました。

フランスと日本の食べ物全然違います。かつ井とラーメン、スキ！納豆と豆腐はフランスにないので二ガテ！

日本の人々はやさしく、リスペクトやありがとりの気持ちを持っていてとてもナイスな人々。日本での経験はこれからの人生、未来に生かれます。日本に呼んでいただいた皆さんに感謝します。ありがとうございます。

## GLTコーディネーター

L 大石 康弘(福島あづま)



GLT コーディネーターに与えられた仕事は、それぞれの立場でライオンが充分な働きができるよう、学習支援及びその他の支援をすることを任務としております。ライオンズのそのお役目に意欲があるライオンに学習の場を提供し、楽しく学んでいただく、覚えていただく、その為にいろんな企画をし、参加していただく、その為のプログラムはライオンズに数多く用意してありますし、これからも準備して参ります。どうぞ多くのライオンの参加を頂きますようご期待申し上げます。

アドバンス

ライオンズ

★ライオンズのこともよく知りたい

★クラブをもっと良くしたい

★積極的に参加しよう

★絆を深めよう

★ライオンズの将来を創造

★ライオンズクラブはひとつ

絆カード(クラブ訪問カード)の発行

本来あるメーク・アップ規則とは別に、誰でも、どこのクラブへでも絆カードを利用し、他クラブへ訪問し交流を計れ、深めることを推進する

メンタープログラム

新入会員が、早く正確にライオンズを知る為に、熟知したメンバーが、1対1でライオンズ運営全般を伝授するプログラム

ファシリテーター研修

プログラムを学ぶことにより、効果的な進行により、実りある会議運営がなされるようになります。

公認ガイディング・ライオン研修

本来このプログラムは新設クラブのガイディングをする際に必要な知識を学ぶため一般会員にも非常に勉強になるプログラムです。

クラブ向上プロセス(CEP)

プログラムを使用し、クラブの今、そして5年後10年後を考え、今何をすべきかを、会員全員で考えてみませんか。

次世代リーダーシッププログラム

比較的年齢が若いメンバーもしくは入会してそれほど年数が経っていないメンバーが、クラブのみならず地区を越えて、積極的な交流や経験の共有を通じて発想の転換を諮り、より前向きなクラブ運営に寄与すべく意識付けを図ります。

GLTへのご理解と、ご支援・ご協力をいただきますようお願いいたします。

## 地区百周年記念コーディネーター

L 山口 一男(猪苗代)



百年近くライオンズは、地域で社会奉仕を行い、また世界各地の何百万もの人々のために尽くしてきました。ライオンズの創立百周年を記念してお祝いするために、2017年12月まで一億人の人々に奉仕する百周年記念奉仕チャレンジの目標達成にご協力を切にお願い致します。来る8月は、青少年の参加を促そう。10月は、視力を分かち合おう。12月と1月は、食料を支援しよう。4月は、環境を保護しよう。これらの目標の対象となっている4つのグローバル奉仕実施キャンペーンの各分野で、2500万人に益をもたらす事により、全体で一億人の人々への奉仕を目指します。

クラブは、グローバル奉仕実施キャンペーンに参加し、青少年、視力、飢餓、環境の分野で協力すれば、その年度毎に特別な宝石のデザインがあしらわれた百周年バナーパッチを獲得できます。今こそ奉仕に立ち上がる時です。

## GMTコーディネーター

L 守山 勝雄(福島西)



今期も GMT コーディネーターを仰せつかり、この大役も3年目を迎えます。最後の重責を果たすため、精一杯の尽力をする所存です。今期の地区ガバナーL二瓶克雄の方針のもと、組織の一員として共に活動ができることを非常に嬉しく思います。門馬副コーディネーターと共に力を合わせ、これまで以上に強い繋がりを持って活動していきます。企業、クラブにおいてもリーダーシップを発揮されている方々に差し出がましくありますが、会員増強がいかに重要であるかをお伝えいたします。皆様御存知かと思いますが、現在ライオンズクラブは一般会員の著しい減少がおきており、家族会員、賛助会員、終身会員、あらゆる会員増強に努めなくてはならない状況です。伝統を受け継ぐ使命、クラブの活力を取り戻す責務を心して、増強に取り組みしましょう。会員増強には熱意、行動、知識の3つの柱があります。

- 熱意 ライオンズクラブは100周年を向かえる世界No.1の人道奉仕団体として、数は大きな力であり、会員を増やさなければと思う心
- 行動 熱く仕事をしている人、楽しい人生を送っている人、現役から第二の人生に入ろうとしている人、団体組織、出先機関の方、あらゆる方に活発に働きかける心
- 知識 ライオンズクラブの善処、会員としての誇りと名誉、LCIFについて、アクティビティについて世界に誇れる奉仕団体としての活動

この3つの柱を掛けると限りない掛け算へととなります。入会しやすい環境づくり、入会して良かったと思えるような出会い、生涯を通じて有意義なアクティビティであることを伝えていきましょう。

ボブ・コーリユール国際会長の故郷テネシー州では「隣人が隣人を助け、見知らぬ者が見知らぬ者を助ける」という、古き伝統に立って暮らしています。2016~2017年度国際テーマは「次なる山を目指して」です。ライオンズ奉仕の100年を祝うに当たり、私たちは過去に敬意を払い、現在を見つめ直しますが、見据えなければならぬのは未来です。奉仕の伝統を守り、眼前に進むべき道を整えなければなりません。最後に今後も会員増強への主旨をぜひともご理解いただきまして、何卒ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

第2R・第1Z・ZC・ALERT副委員長

L 小嶋 裕一 (福島西)



この度、第2R 第1Z・ZCを担当することになりました、福島西 LC のL小嶋裕一です。2017年にはライオンズクラブ誕生100周年を迎えることになります。

このような大きな節目に当たり、それぞれの地区、リジョン、またはゾーンにて各種記念行事が計画されると思います。他地区のZCとも連携し、またゾーン内の各クラブ三役とも相談しながら、「100周年記念事業」の実現に向けて微力ながら努力したい、と考えています。また、常に活動の原点である「会員の増強」も言うまでもなく、各クラブに訪問した際には、会員の増強のお願いをしたい、と思っています。誕生100周年を迎えるにあたり、改めて、ライオンズクラブの存在意義について全員で再認識し、これからの100年に向けてL二瓶克雄地区ガバナーのもと新しい出発のスタートとなれば素晴らしいと思います。

第2R・第2Z・ZC・ALERT副委員長

L 長澤 富男 (保原)



この度、第2R・第2Z・ZCを仰せつかりました、保原 LC のL長澤富男でございます。このZCという大役、責任の重大さに身の引き締まる思いでございます。

今期地区ガバナーL二瓶克雄基本方針をよく理解し、テーマ「前進」アクティビティスローガン「あふれる笑顔で輝く未来」を実現できる一助となれるようゾーン内5クラブ一丸となり努力してまいる所存であります。

その為の一つとしてやはり会員増強は不可欠と思われる。ゾーン内20名の純増を目指したいと考えております。様々な困難があるかと思われそうですが、それを実現し、「あふれる笑顔で輝く未来」となるような年度末を迎えられることを望むところでございます。

私、甚だ浅学菲才、力不足であると承知致しておりますが、一所懸命、この任務を努めて参りますので、何卒皆様方のご指導、ご協力を切にお願い申し上げます。

第3R・第1Z・ZC・ALERT副委員長

L 高橋 正二 (郡山南)



この度、第3R・第1Z・ZCを仰せ付かりました、郡山南 LC所属L高橋正二でございます。

今年度はライオンズクラブが誕生して100年目を迎えます。この大きな節目となる時期に大役を任せられ身の引き締まる思いであります。

L二瓶地区ガバナーの基本方針・重点目標をZ内6クラブにしっかりとお伝えし、実践できますよう精いっぱい努めてまいりたいと考えております。

機会といたしましては、地区ガバナー諮問委員会や前期・後期と2回の訪問例会を通じてZ内6クラブの会員の皆様の連携をはかり信頼を深めることができますよう活動したいと思っており、今から楽しみにしております。キャビネット役員の皆様、各クラブ三役そして会員の皆様のご指導、ご協力をいただきながら努めていきたいと思っております。宜しくお祈り致します。

FWTコーディネーター

L 斎藤 美津子 (会津若松葵)



昨年度に引き続きFWTコーディネーターを務めることになりました。昨年は右も左もわからない状態でのスタートで、様々な会合やシンポジウムなどに参加して自分自身がFWTを理解する一年でした。最近様々分野において女性の進出が目覚ましいなどという話題に敏感になり、また、それが結構良い結果をもたらしているとわかると、やはりわがライオンズクラブも、多くの女性会員の参加を促し、地域に根差した奉仕活動を考えていかないと地域に受け入れられなくなってしまうのではないかと考えてしまいます。今年度は、現会員の意識を少し変えるべく女性参加に向けた活動を行ってまいりたいと考えております。そのためにも男性会員のますますの協力を得ながら、地区ガバナーの基本方針に則り、女性会員を増強しリーダーシップの育成を目指したいと考えておりますのでよろしくお願い申し上げます。

第1R・第1Z・ZC・ALERT副委員長

L 佐藤 良一 (福島)



2016年7月より332-D地区第1R・第1Zのゾーン・チェアパーソンの職を務めることになりました。前任ZCの実績を引き継ぎ、責任を持って次にバトンを渡せるよう一年間頑張っていきたいと思っております。

今期はライオンズクラブ誕生100周年という記念の年です。先輩方が築き上げてきた歴史を振り返り、さらに未来へ繋げていけるよう「温故知新」の精神でゾーンを運営していく所存です。ゾーン内各クラブ会員の皆様のご指導・ご協力をよろしくお願い致します。

若さと意欲にあふれるL二瓶克雄地区ガバナーのもと、ライオンズクラブを盛り上げていきましょう。一年間どうぞよろしくお願い致します。

第1R・第2Z・ZC・ALERT副委員長

L 湊 幹夫 (岩代)



この度、岩代ライオンズクラブの推薦により、第1R・第2Zゾーン・チェアパーソンを務めることとなりました、L湊幹夫でございます。ゾーン・チェアパーソンという職務の大きさに身の引き締まる思いでございます。

今期のL二瓶地区ガバナーの基本方針に基づきまして、重点目標でありますGMT、GLT、FWTに積極的に取り組んで行くとともに、ライオンズクラブ誕生100周年という節目のアクティビティ「100周年記念奉仕・レガシープロジェクト」を企画・実施していきたいと思っております。

指導者としては力不足ではございますが、地区ガバナーテーマであります「前進」を掲げ、ゾーン内クラブのさらなる活性化を目指すとともに、明るく、楽しい魅力のあるクラブ運営を図る様取り組んでいきたいと思っております。

皆様のご指導ご協力を宜しくお祈り申し上げます。

## 第5R・第1Z・ZC・ALERT副委員長

### L 車田 信彦 (玉川)



この度、第5R・第1Z・ZCを仰せつかりましたL車田信彦でございます。今年度はライオンズクラブが誕生して100周年を迎える大きな節目となる年、このタイミングでZCという大役をお受けし、その責任の重さを実感し、身の引き締まる思いを強く感じております。自分の持てる力を十二分に発揮できるよう精一杯努力して参ります。

今年度の地区ガバナー基本方針を達成するために重点目標が8つの分野で掲げられておりますが、その中でも組織の充実、強化という意味も含めまして会員拡大を最重要目標として取り組んで行きたいと思っております。地区ガバナーテーマ「前進」を形に見えるようにゾーン内各クラブとの意見交換、交流をしっかりと進めて参りたいと思っております。地域に根差し、地域の皆様に必要なライオンズクラブを模索しながら1年間努めて参りたいと思っております。所属クラブはもちろんですが、ゾーンの皆様にもご支援ご協力を頂きながら任務を達成していきたいと思っておりますので、皆様のご指導をよろしくお願い致します。

## 第5R・第2Z・ZC・ALERT副委員長

### L 鈴木 隆司 (矢吹)



この度、第5R・第2Z・ZCを仰せ付かりましたL鈴木隆司でございます。

来る2017年度には、ライオンズクラブが誕生して100年の大きな節目を迎える時期に大役を引き受けることとなり身の引き締まる思いであります。

今年度のゾーンの運営に当たりましては、L二瓶克雄地区ガバナーの基本方針に主軸を置きながら、ゾーン内の各ライオンズクラブとの意見交換等を密接に行い、希望と情熱の持てるやりがいのある取組を心掛けて行きたいと思っております。

## 第6R・第1Z・ZC・ALERT副委員長

### L 大和田 正見 (いわき勿来)



この度クラブ推薦をいただき、第6R・第1Z・ZCを拝命しました。

L大和田でございます。浅学非才の自分には、任の重大さを感じているところです。

震災から5年が経過し復興も一段落した感がありますが、まだ国内外の風評被害は続いております。国際会長テーマ「次なる山を目指して」L二瓶地区ガバナーテーマ「前進」この2つの基本方針、次なる挑戦・次なる目標・次なる奉仕を掲げ着実に1歩ずつ『輝く未来』に前進あるのみです。

変化の激しい社会情勢の中にあっても、各LCも変革を求められるようになっております。

2017年度は、ライオンズクラブが100周年を迎えます。二瓶地区ガバナーが推奨しているレガシープロジェクトをいかに実施するかを考え、実行する1年なると思っております。

最後に、今後とも一層のご理解ご支援を賜りますようお願い申し上げます。本年度はじめのご挨拶に代えさせていただきます。

## 第3R・第2Z・ZC・ALERT副委員長

### L 橋本 昌幸 (郡山開成)



この度、332-D地区第3R・第2ZのZCに就任致しました、郡山開成ライオンズクラブ所属 L 橋本昌幸です。私自身、ZCは未知の領域ですが、L二瓶地区ガバナーの地区ガバナーテーマ「前進」、アクティビティスローガン「あふれる笑顔で輝く未来」を軸とし、基本方針の100周年記念レガシープロジェクトの各クラブの実施を推進し、8項目の重点目標を達成するべく、キャビネットとの連携を取り、各クラブとの対話を通し活力ある楽しい2Zが益々前進する様に微力ながら職責を果たしてまいりますので、皆様のご協力をよろしくお願い致します。

## 第4R・第1Z・ZC・ALERT副委員長

### L 佐藤 和人 (会津若松)



この度、第4R・第1Z・ZCをお引き受けする事になりましたL佐藤和人です。今年度はライオンズクラブ誕生100周年の記念すべき年度となります、大きな節目となる年に大役を務めさせて頂くことは、身が引き締まる想いと共に大いなる楽しみでもあります。

今年度のL二瓶地区ガバナー方針「前進」、「あふれる笑顔で輝く未来」を基調とし、奉仕のレガシーをいかに伝えていくかを問いながら、ゾーン運営を行っていきたくと思っております。

ライオンズクラブは地域に根ざす個々のクラブの発展がベースであり、各クラブの個性・伝統がレガシーの一つだと思っております。皆さんのクラブ活動が楽しいものであるために、微力ながら一年間「前進」したいと思っておりますのでご支援とご協力をお願い致します。

## 第4R・第2Z・ZC・ALERT副委員長

### L 武藤 和伊 (会津坂下)



この度、第4R・第2Z・ZCを引き受ける事になりました、会津坂下LC所属 L武藤和伊です。L二瓶地区ガバナーの基本方針、重点目標をしっかりと理解し、2Z内6クラブに伝達して、キャビネットと各クラブの調整役として努力して参りたいと思っております。

又、地区ガバナー公式訪問、諮問委員会、各クラブ訪問を通じて、4R2Zの会員相互の連携を図り、クラブ会員の増強、クラブの発展に寄与したいと思います。

2Z内は、以前7クラブありましたが、本年6月末日をもって、本郷白鳳LCが解散し、会津高田LCに加盟することになりました。名称も会津美里LCとなります。

2017年にはライオンズクラブが誕生して100周年を迎えることとなります。次世代を担う若いライオンズマンを育てることを目標として、各クラブ会員の皆様のご指導、ご協力をよろしくお願い致します。

YCE委員会委員長

L 佐藤 瞭二 (いわせオリオン)



この度、YCE委員長を仰せつかりましたL佐藤瞭二です。L二瓶克雄地区ガバナーテーマ「前進」に基づき、YCE委員会活動を進めて参ります。担当委員の皆様、そして、キャビネット役員の方々のご指導を賜りたく宜しくお願い申し上げます。

先日、前委員長の渡邊幸一郎 YCE 実行委員長より丁寧な引継ぎを受け、浅学非才ではありますが、誠実に努めて参ります。

当地区YCE事業については、青少年交換プログラムに基づき派遣と来日生の受入を進め、異国文化を日常生活から体験してもらい、国際理解と親善を促進する目的の成果を目指し、1人でも多くの経験者の育成に努めて参りたいと考えております。特に当地区に於いては、来日生に向けた受け入れについて、状況を分析し来訪に向け、本県の良さを理解いただけるよう体制を準備して参りたいと考えます。そして、問題解決に向けて、YCEサポート会の方々とも情報共有し、ご指導を仰ぎながら進めて参りますので宜しくお願いいたします。

最後に、地区内ライオンズクラブメンバーの皆様方のご協力無くして、この事業を完遂することが出来ません。何卒、ご理解とご協力宜しくお願い申し上げます。

YCE実行委員会委員長

L 渡邊 幸一郎 (岩代)



この度YCE実行委員長を拝命しました L渡邊幸一郎です。前期、YCE委員会として“全世界の青少年のために・・・”を受け継ぎ、来日生の受け入れと派遣生へのアドバイスに万全を期して取り組みました。来日生受け入れにつきましては、東日本大震災後の福島第一原子力発電所事故による風評被害等の影響もあり、夏期に台湾からの来日生が来日直前でキャンセルとなり、受け入れ先の西会津LCの2人のライオンの家族にホストファミリーを引き受けていただくことになっており、ただだけに、大変残念な結果となりました。あの事故から5年数ヶ月月日が流れているにもかかわらず、世界から見ると福島は安全ではない様に見られているのを実感しました。一日も早く福島は安全だと言われるように、複合地区を含め他の地区に情報発信や働きかけを行い、一人でも多くの青少年がD地区に来日できるよう、活動を行いました。

また、冬期の派遣につきましては、郡山西及び郡山東LCのスポンサーにより12月21日から1月9日の20日間、石澤ありさん、クヴァジエ・クレマン・準さんがイタリアへ、郡山西LCのスポンサーにより増子千晶さんがスロベニアに派遣され、ヨーロッパの歴史、文化、そして生活様式に触れ、貴重な体験が出来たと報告されました。

そして、今期はフランスからの来日生受け入れが決まり、7月12日から8月4日までの24日間、マキシム・ミンヴィエユさん(17歳)を郡山西ライオンズクラブがホストとなり、イタリア及びスロベニア派遣生のご家庭にホストファミリーを引き受けて頂くことになりました。この紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。

今後ともキャビネット役員、各ライオンズクラブ、YCEサポート会、そしてYCEにかかわる全てのライオンのご理解とご協力をお願いし、YCE委員会の更なる前進に少しでも貢献できるよう頑張りますので、よろしくお願い致します。

第6R・第2Z・ZC・ALERT副委員長

L 藤田 修 (新地)



今年度、第6R第2Z・ZCを拝命いたしました新地LC所属のL藤田修でございます。

私の考えを簡単ですが、以下のようにまとめさせていただきます。

まず、次の3点を目標課題といたします。

- ①100周年記念レガシープロジェクトに参加し、企画・実施いたします。
- ②GMT、GLTと協力、連携し、会員増強、会員育成をいたします。
- ③FWTと協調、協力し、女性会員、家族会員の更なる地位、意識の向上を図ります。

以上の課題をゾーン内にて協議し、積極的に実行できるような取り組みいたします。

又、各クラブが大いに話し合い、協力して親睦会なども取り入れ、楽しく発展していきたいと思っています。

最後になりますが、皆様のご協力よろしくお願ひいたします。

PR・ITライオンズ情報委員会委員長

L 渡辺 誠 (郡山開成)



本誌は7、8月合併号に続き今年度第2号になります。6月から月1回編集会議を開き、副委員長の皆さんと意見を交換してきておりますが、まだまだ手探りの状態で編集作業に携わっているのが現状です。

合併号にも委員長としてご挨拶を掲載させていただきました。重複するかもしれませんが、「ライオン福島」やネットを通してライオンズの魅力をできるだけ多く発信していければと思っております。また、「ライオン福島」をご自身のデスクのみならず、職場の皆さんの目の触れるところに置いていただければ幸いです。

皆様のご指導、ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

ALERT委員会委員長

L 橋本 正喜 (郡山南)



今期、参与・アラート委員長の大役を拝命されまして身に余る光栄とその任務の重大さに身の引き締まる思いでございます。

1995年の阪神淡路大震災、2011年3月の東日本大震災、2016年熊本地震発生など、日本ばかりでなく世界中が災害に見舞われております。

ライオンズクラブの絆により、ありがたい災害支援物資が被災地に届くが、その品々を処理(さばく)する、ライオン自身が被災されて、必要とする所に支援物資が届かないのが現状です。

被災されて「私たちが必要としたまさにその時にライオンズクラブはきてくれた」を合言葉に行政や地域の自治会と手を組み、隣県のライオンズクラブの力をお借りし、もっと幅広い連絡網を構築し危機管理体制を強化して行きたいと思ひます。

二瓶地区ガバナーの基本方針と重点目標を遵守し、各RのZC・アラート副委員長と連絡を密にして、組織強化に努めていく所存でございます。

先輩ライオンのご指導を仰ぎながらライオン各位の友愛と寛容の精神に支えられ任務を全うしたいと考えて居ります。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

文化活動・環境・献血・臓器移植推進委員会委員長



## L 齋藤 利男 (西会津)

今年度より名称が「文化活動・環境・献血・臓器移植推進委員会」と変更になり、委員長の大役をお引き受けする事になりました。L齋藤利男(西会津LC所属)でございます。

前年度のL面川委員長から申し送りを受け、今更ながら責任の重大さを感じている次第です。

委員会は幅の広い分野ではありますが、L二瓶克雄がバナーの重点目標とされている「環境問題を正しく認識し、安心して生活の出来る環境対策」を推進し、アイバンクへのメンバー全員登録を達成出来るよう頑張っておりますので、会員の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

LCIF・大会参加・国際関係委員会委員長



## L 鈴木今朝男 (東和)

この度、LCIF・大会参加・国際関係委員長を仰せつかりました。L鈴木今朝男(東和LC所属)でございます。今年度は、ライオンズクラブが誕生して100年を迎えるなど、大きな節目となる時に大役を任じられ身の引き締まる思いでございます。

今年度のゾーン運営にあたりましては、正会員1人当たり\$20献金、L二瓶地区ガバナー献金目標150口、周年クラブに\$1,000献金のアクティビティを目標とし、各クラブとの意見交換を行い、ご支援ご協力をいただきながら精一杯取り組んでいきたいと思っております。

更にライオンズクラブの充実に努め、地域に根差したライオンズクラブとして一層の向上に尽力したいと思っております。一年間、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

日本ライオンズ次世代リーダーシップ委員会委員長



## L 渡辺 市雄 (会津若松葵)

昨年度まで「青年アカデミー委員会」として活動して参りましたが、今年度より「日本ライオンズ次世代リーダーシップ委員会」に名称が変更されました。活動内容については昨年同様だそうです。

主な活動は「次世代のリーダーの育成」「クラブの垣根を越えた交流」が主な活動内容であります。

クラブの垣根を越えて、地区内外のメンバーと交流し、情報交換や地域を越えての活動で、クラブ間の連携に繋がると同時に、若手メンバーの意識の向上や高まりに繋がりたいと思っております。また、人材育成と人脈形成により地区の活性化を図り、若い会員や入会の浅い会員の方々に、今まで以上にライオンズクラブの素晴らしさを肌で感じて、体感し、感動していただける環境と機会を提供して行きます。そして、地区ガバナーのご指導の下、行動して行きたいと思っておりますので、各クラブ・ライオンのご支援・ご協力をお願い申し上げます。

青少年育成・LQ・平和ポスター委員会委員長



## L 上田 洋一 (福島あづま)

昨年度に引き続き、青少年育成・LQ・平和ポスター委員長を仰せ付かりましたL上田洋一でございます。

今期はライオンズクラブが誕生して100年を迎えます。ライオンズの輝かしい歴史の重さに誇りを持ち、ガバナー基本方針を機軸とし、次の1年へと副委員長L各位と力を合わせ一歩一歩「前進」していきたいと思っております。

委員会としての重点活動

1. ライオンズクエストはライオンズクラブ国際協会とライオンズクラブ国際財団が推進する包括的な青少年健全育成プログラムです
2. 薬物乱用防止教育は「ダメ、ゼッタイ。」を合言葉に多くの青少年や地域の人に「薬物乱用の恐ろしさ」を訴えていくプログラムです。
3. 平和ポスターは世界の子ども達(11歳から13歳)に平和の願い、平和の安らぎの大切さ等、平和について考えてもらう目的から絵で表現するプログラムです。

今年度も各ライオンズクラブ、皆様の英知とご支援ご協力をよろしくお願い致します。



こーひー・ぶれいく



## ご存じですか? 遠藤ヶ滝不動尊

県道を車で本宮より岳温泉方面へ向かい、県民の森へ左折、勾配のある道を登りつめるとT字路、左折するとフォレストパークあだたら右折して安達太良温泉を横目に杉田川沿いに車を走らせ駐車場で車をおり、もうそこは別世界、静寂の中に杉田川の澄んだ溪流が身を清めます。木漏れ日を受けながら参道を歩く事5分。遠藤ヶ滝不動尊が見えてきます。

いつもは密かに佇んでいる御堂もこの日ばかりは威厳を放っています。今日は年に一度の例大祭、火の祭り柴燈大護摩祈祷を厳修する日。遠藤ヶ滝不動尊は平安時代の遠藤武者・盛遠に因む。袈裟御前との恋に破れた盛遠が名を文覚と改め仏門に帰依し、若い頃、安達太良山中の瀑布において気を養ったことから冠して、遠藤ヶ滝と称するようになった。今年9月18日(日)午前10時30分に柴燈大護摩祈祷が厳修されます。皆様出かけてみてはどうですか。因みにこの遠藤ヶ滝不動尊の別当寺が相応寺(大玉村玉井)であり、本宮ライオンズクラブ前会長L五十嵐啓司氏が住職を務めております。

PR・ITライオンズ情報副委員長 L佐藤政隆

## 第1回名誉顧問会議開催される

ライオンズクラブ国際協会332—D地区第1回名誉顧問会議は7月8日、郡山市のホテル華の湯で開かれました。

初めにキャビネット幹事L蔭山健一の開会の言葉、キャビネット会計L安田吉宗が出席者を紹介し、L二瓶克雄地区ガバナーがあいさつしました。引き続き、L宮城罔泰名誉顧問会議長が「これから二瓶地区ガバナーをしっかりと支えていきたい」とあいさつしました。

議事に移り、第1回キャビネット会議での審議事項などについて意見を交換しました。この中で、L二瓶地区ガバナーが2016～2017の基本方針を説明。さらに100周年記念奉仕(レガシー・プロジェクト=地域遺産事業)など8つの重点目標について丁寧に説明しました。

出席された名誉顧問の方々は基本方針などについて理解を示し、332—D地区の発展に向けてバックアップしていくことを確認しました。



## 第6R・第1Z いわき泉ライオンズクラブ 結成25周年記念式典

日 時:平成28年6月20日(月)  
開催場所:パレスいわや

### 式典



いわき泉ライオンズクラブ結成25周年記念式典を、6月20日(月)パレスいわやにて盛大に開催致しました。L平野昭男の開会の言葉そしてL大友康夫会長の開会ゴングにてスタート致しました。

L宮城罔泰よりガバナー祝辞をいただき、L坂本勇名誉顧問とL菅原敏名誉顧問からは来賓祝辞をいただきました。厳粛な記念式典に続き、和やかな雰囲気での祝宴となり会員同士の楽しいひと時を過ごすことができました。

今後も「われわれは奉仕する」の思いを胸に、ひたむきに奉仕活動を継続致します。



# 各ライオンズクラブ活動報告

## Lions clubs-Activity report

### 第1R・第1Z 福島ライオンズクラブ

#### ■大野九郎兵衛墓所清掃

平成28年7月24日(日)9時~10時30分  
山形県米沢市にある、赤穂藩士大野九郎兵衛の墓所周辺の草刈り作業を行った。

草が生い茂った墓石までの通路と、周辺を器械で除草した。  
兵庫県赤穂ライオンズクラブとの姉妹締結の縁となった場所である。  
線香を供え作業を終えた。



会長 L橋政道

### 第1R・第1Z 川俣ライオンズクラブ

#### ■交通安全啓発事業

平成28年7月19日(火)13時30分~14時30分  
国道114号線のローソン川俣鶴沢店前において開催された「交通安全ふれあいキャンペーン」に参加協力した。

街頭に立ち啓発用品を配布しながら、ドライバーに安全運転を呼び掛けた。L5名参加



事業委員長 L鈴木徳雄

安全運転を呼び掛ける会員

### 第1R・第1Z 福島信夫ライオンズクラブ

#### ■福島稲荷神社史跡表示板清掃・整備

平成28年7月24日(日)7時~8時  
朝7時から約1時間、福島稲荷神社境内に、当クラブ40周年記念事業としてリニューアル設置した史跡表示板7基の清掃と点検を参加者12名で実施した。



会長 L岡部政美

### 第1R・第1Z 桑折ライオンズクラブ

#### ■「ダメ。ゼッタイ。」福島県普及運動

平成28年7月12日(火)15時30分~17時

福島県薬物乱用防止指導員連合協議会の主催で毎年行われている「ダメ。ゼッタイ。」普及運動がヨークベニマル伊達店で行われました。桑折ライオンズクラブも会長のL大野以下5名の会員が、汗の滴る中、各種団体の皆様と薬物乱用防止のパンフレットやうちわなどを、買い物に来られたお客様に配布しました。また、配布に先立ち、参加者全員で「ダメ。ゼッタイ。」のスローガンを全員でシュプレヒコールを行いました。

薬物を使用した犯罪が多くなったり、芸能界でも有名人が逮捕されるなど、他人事ではなくなってきたので、パンフレットを受け取る方々も、真剣に説明を聞いていました。

PR・IT情報副委員長 L後藤泰一



# 各ライオンズクラブ活動報告

## Lions clubs-Activity report

### 第1R・第2Z 本宮ライオンズクラブ

#### ■本宮市街頭献血運動に協力

平成28年7月18日(月)9時~17時30分

本宮市街頭愛の献血運動に協力、献血者全員(不採血者も含む)に本宮市特産の「本宮烏骨鶏卵」1P進呈。

L石原寛之



#### ■算額図(復元図)奉納

平成28年8月10日(水)13時30分~14時30分

渡辺秀夫Lの発案により、本宮観音堂奉賛会へ算額図を奉納しました。

算額とは、和算の問題が解けたことを神仏に感謝し、額や絵馬に解法を記し、更なる勉学に励むことを祈念して奉納されたと言われています。

この古き習慣を知り、改めて今までの活動を振り返るとともに、よりアクティブな活動に励んで参りたいと思います。

L石原寛之



本宮観音堂にて和算額奉納

#### ■本宮LC記念樹植栽周辺清掃・除草活動

平成28年8月26日(金)7時~8時

今から15年前、本宮市民プール敷地内に本宮LC30周年記念樹として植樹した周辺の清掃・除草作業を会員22名にて実施。

作業終了後には、大きく成長した記念樹を眺めながら、15年間の思い出話に花を咲かせました。

L石原寛之



本宮市民プール周辺除草作業

# 332-D地区 アクティビティスローガン あふれる笑顔で 輝く未来

## 第2R・第1Z 福島中央ライオンズクラブ

### ■福島県立盲学校へチャリティ公演益金贈呈

平成28年6月22日(水)

福島中央ライオンズクラブ結成50周年特別事業、ふくしまを元気に!チャリティ公演「立川志の輔独演会」の浄財を6月22日に福島県立盲学校を訪問し贈呈致しました。

阿部校長先生より、生徒の活躍等の話を聞きました。また、浄財は子供たちの遠征費や活動費に有効に活用します。大変助かりますと、お言葉を頂きました。

少ない予算の中で苦労されていることがよくわかりました。

私たちライオンズクラブが少しでも役に立てるようにこれからも活動していきたいと思えます。

L斎藤英明



右から 福島県立盲学校 阿部校長、  
福島中央LC前会長L渡邊繁雄、  
結成50周年大会委員長L阿部節男、  
大会副委員長L遠藤 彰、前幹事L斎藤英明

### ■626ヤング街頭キャンペーン

平成28年7月2日(土)13時30分~15時30分

JR福島駅東口前広場において、福島県主催の「626ヤング街頭キャンペーン」が開催され我が福島中央ライオンズクラブを含む複数のボランティア団体と大勢の学生たちが街頭活動に汗を流した。

626ヤング街頭キャンペーンは薬物乱用問題に関する意識を高めてもらう様、「ダメ。ゼッタイ。」が書かれたティッシュ等を町行人々に声をかけながら配った。

覚せい剤使用で著名人が逮捕されるニュースが定期的に世間を騒がしているが、決して他人事では済まされない身近に迫りつつある問題であり、特に若い世代へ向けた薬物乱用防止の啓発活動は今後も続けていかななくてはならない。

L小野国信



ダメ。ゼッタイ。  
横断幕の前に参加した福島中央LCライオン達

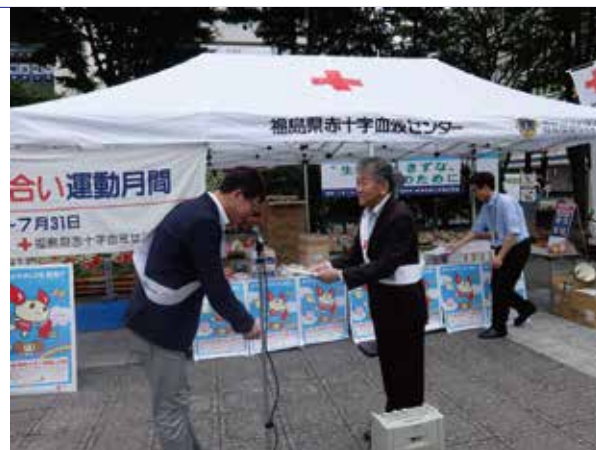
### ■街頭献血キャンペーン

平成28年7月3日(日)10時~16時30分

JR福島駅東口前広場において、福島市主催の「街頭献血キャンペーン」が開催された。

献血者が減少しがちな夏場に血液の安定的な確保を目的とした毎年恒例の街頭献血キャンペーンは、キャンペーン事務局への栄養ドリンク100本の贈呈も含めたアクティビティである。ティッシュを配っていると、「どこで献血できますか?」や「何時までやってますか?」等、献血に積極的な方々が所々でみられ、関心の高さが伺えた。また、圧巻だったのが、当クラブの菅野孝太郎会長の小さい娘さん2人のティッシュ配りだ。無関心にスルーしていく大人の通行人たちが、元気な声と笑顔の前になす術もなく陥落し、大量のティッシュが瞬く間に消えていった。

L小野国信



栄養ドリンク100本の目録を  
手渡す会長L菅野孝太郎

# 各ライオンズクラブ活動報告

## Lions clubs-Activity report

### 第 2R・第 1Z 福島信陵ライオンズクラブ

#### ■第1000回例会記念事業

平成28年7月19日(第3火)18時~19時  
第1000回例会を記念して、小学生3年生以下を対象にリストバンド(反射材)1000本を瀬上・鎌田・余目・矢野目各小学校(交通安全母の会)へ贈りました。

代表として矢野目交通安全母の会会長 菊田清子様、庶務佐藤とき子様へ目録を贈呈致しました。  
L佐藤富宏



第1000回例会記念事業  
リストバンド(反射材)1000本目録贈呈  
会長L福地 雅人  
矢野目交通安全母の会 会長菊田 清子様  
庶務 佐藤とき子様



ご招待者  
第2R第1ZZCL小嶋スポンサークラブ  
会長L菅野 幹事L二瓶 会計L安彦 三役様  
ZC秘書L渡辺・出席L  
記念撮影

### 第 2R・第 1Z 福島松川ライオンズクラブ

#### ■JR松川駅・JR金谷川駅前 青少年健全育成街頭指導啓発活動

高校生に対し夏休みの生活に注意を呼びかける街頭啓発活動をJR松川駅と金谷川駅前で実施しました。チラシ入りポケットティッシュ等の配布を、他の団体の方々と一緒に行いました。当クラブからは、11名が参加しました。  
L尾形省二



### 第 2R・第 1Z 福島東ライオンズクラブ

#### ■国道4号線弁天山下交差点ポケットパーク 「キビタン」に夏の花を植栽

平成28年7月18日(月)8時30分~10時30分

昨年12月に植栽した冬の花を片づけ、夏を彩るマリーゴールド(黄色とオレンジ色)250本、日々草50本の合計300本を植栽しました。

原発事故以来、子どもの参加を見送ってきましたが、今回渡利第1町会の少年会のお子さんも参加してくれたので、賑やかに実施できました。参加者は、クラブのメンバー8名の他、地元渡利第一町会の役員8名と少年会1名が参加してくれたので、合計17名で実施しました。昨年は、サルビアが育たず失敗したので、その経験を生かして、見栄えのある花壇ができたと自負しています。弁天山下交差点を通ったときは、是非ご覧ください。  
L尾形省二



みんなで植栽中。



完成です。



参加したみなさんです。

### 第 2R・第 1Z 福島あづまライオンズクラブ

#### ■日本宇宙少年団 福島分団きぼうへ活動支援金を贈呈

平成28年7月19日(火)18時~

第704回例会席上において、大内雅之の会長より「日本宇宙少年団 福島分団きぼう」大野裕明分団長に活動支援金5万円を贈呈しました。

大野分団長より、きぼうの活動、宇宙についてのお話をいただきました。



支援金を手渡す会長L大内雅之



日本宇宙少年団福島分団長 大野裕明氏

# 332-D地区 アクティビティスローガン あふれる笑顔で 輝く未来

## 第3R・第1Z 田村ライオンズクラブ

### ■「交通安全標語コンクール」審査会

平成28年8月9日(火)18時～

田村ライオンズクラブでは、交通安全・飲酒運転撲滅・交通道德の厳守などが叫ばれる中、子供たちに交通安全への意識を高めてもらおうと「交通安全標語コンクール」を毎年開催している。

今年度は、美山小学校の児童の皆さんに標語を募集したところ全校生徒69点の応募があった。

8月9日に田村警察署長佐藤浩一様・福島民報社田村支局長米谷量平様・福島民友新聞社田村支局長佐藤洋紀様に審査委員として参加して頂き、「第12回田村LC交通安全標語コンクール」を行い、最優秀賞1点・優秀賞6点・福島民報社賞1点・福島民友新聞社賞1点の選考を行った。



## 第3R・第1Z 郡山西ライオンズクラブ

### ■ガバナーゲスト参加ZC訪問例会 「夏の納涼浴衣会」と「YCE来日生歓迎会」

平成28年7月26日(火)18時30分～21時

第一回目ZC訪問例会「夏の納涼浴衣会」が開催されました。

また、今回は7月12日からフランスよりYCE派遣生が来日しており、歓迎会を兼ねた例会にはガバナー並びにキャビネット幹事・会計も参加し盛大な会となりました。さらに新入会員入会式も同時にとり行われ、豪華な夏の夜の納涼会となりました。

また例年と同じく家族会員の皆様も浴衣で参加し賑わいました。



中央 YCE派遣生 マキシム マンヴィエラ君(高2)



左…二瓶ガバナー 中央…新入会員岩佐L 右…石澤会長



## 第3R・第2Z 郡山開成ライオンズクラブ

### ■ZC訪問例会

平成28年8月3日(水)18時30分～19時

第3R・第2Z・ZCL橋本 昌幸(郡山開成LC所属)を招き、ホテル「ハマツ」にて、訪問例会を開催、332-D地区のL二瓶克雄ガバナーの基本方針や8項目の重点目標に理解を求めた。

L橋本ZCは「次なる挑戦、次なる目標、次なる奉仕を目指して、復興・創生期間の始まりを、あふれる笑顔で着実に一歩ずつ、輝く未来へ向かって進んでいく」とする基本方針を説明した。重点目標では、LCが来年6月に100周年を迎えることから、真に地域社会とつながるために、100周年を記念した奉仕の「地域遺産事業」(レガシー・プロジェクト)を企画するほか、会員増強や災害対応の強化、情報伝達の充実化、海外からの派遣生受け入れ、青少年の薬物乱用防止、アイバンクへの登録などの活動を推進していくことを示した。



基本方針を説明する橋本ZC(右から2人目)

L丹野孝典

# 各ライオンズクラブ活動報告

## Lions clubs-Activity report

### 第4R・第1Z 猪苗代ライオンズクラブ

#### ■花壇の手入れ

平成28年7月18日(月)16時～

猪苗代LCレディの会の奉仕作業で、6月にサルビアを植栽した猪苗代町内谷地花壇の除草と手入れを行った。5日後に開催の磐梯まつりを前に、駅前から中央通りの中間にある花壇の美化活動に汗を流した。



#### ■地域清掃

平成28年7月27日(水)6時～

猪苗代町小平瀨天満宮周辺のごみ拾い及び草刈りを実施した。前々日まで行われていた天神祭りのためか、会場跡や駐車場の汚れが目立った。湖水浴場・天神浜の入り口にもなっているため、念入りに清掃した。



### 第4R・第2Z 西会津ライオンズクラブ

#### ■「道の駅にしあいづ」の除草と花植え

平成28年5月29日(日)6時～7時30分

「道の駅にしあいづ」周辺の草刈り作業と花壇にマリーゴールド・ベコニア・コキアの花300本の植栽をL26名・LL3名の参加を頂き実施いたしました。

きれいな花で道の駅を訪れる方々を歓迎したいと思います。



花植えの様子・集合写真

#### ■薬物乱用防止教室の開催

平成28年6月17日(金)12時55分～13時45分

県立西会津高校体育館で、全校生徒を対象に薬物乱用防止教室を開催いたしました。

講師のL高橋至は、薬物の怖さを説明し「薬物への誘惑は他人事ではなく身近でも有り得る事なので、絶対に誘惑に負けない強い意志を持って下さい」と生徒達に訴えました。

危険な薬物から青少年を守って行けるように「薬物乱用防止教室」は継続して行きたいと思います。

最後に生徒代表からお礼の言葉を頂き、薬物乱用防止の冊子とキズバンソーコーを生徒に配布して終了しました。



講演をしているL高橋至

#### ■西会津LC「第41回年次大会」の開催

平成28年6月23日(木)18時～

毎年6月に一年間積み重ねてきた活動の総括を行い、更に明日への飛躍を目指して年次大会を開催しています。

例会では、アワード伝達・皆出席会員表彰・年次報告等を行い、次期会長の挨拶の後にクラブキー引継ぎで例会を閉じます。

例会終了後、同会場で晩餐会が行われ、楽しく有意義な時間を過ごしました。



晩餐会のウィ・サーブ発声 L橋谷田征喜



クラブキー引継ぎ

(左 次期会長L長谷川孝志・右 会長L齋藤利男)

# 332-D地区 アクティビティスローガン あふれる笑顔で 輝く未来

## 第4R・第2Z 会津塩川ライオンズクラブ

### ■「川の祭典」ハーレーダビットソン 試乗会及びPR活動

平成28年7月31日(日)10時~12時

第31回二市一ヶ村日橋川「川の祭典」

「ハーレーダビットソン試乗会」の受付管理など全般をクラブで担当しました。小さなお子さんから大人まで人気の催し物で、今年も長蛇の列となりました。40台もの大型のバイクは観客の目を惹き、大盛況のイベント。会員はお揃いの法被を着用し、受付から安全管理まで対応しました。また、クラブのパンフレットやアイバンクのチラシなど配布し、PR活動も行いました。真夏の夜の花火大会にはファミリークラブをお招きして合同例会を行い、交流を深めました。



ハーレーダビットソン試乗会及びPR活動を終えたクラブ会員など12名。

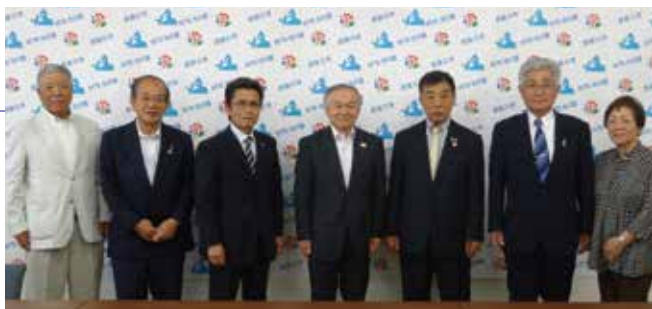
L二瓶和美

## 第5R・第1Z 須賀川ライオンズクラブ

### ■新役員による表敬訪問

平成28年7月6日(水)9時~

須賀川LC、須賀川中央LCの2クラブの新社長により、須賀川市役所、須賀川商工会議所、須賀川警察署、福島民友、福島民報社、マメタイムス社、阿武隈時報社へ恒例の表敬訪問をして参りました。須賀川市役所を訪問しました時石井副市長より5年前の(H23年3月11日)震災により市役所庁舎が使用不可能となり各課分散して業務をしておりますが来年3月には竣工しますので市民の皆様には大変ご不便をかけておりましたがやっにご迷惑をかけずに済む様になりますと申しておりました。



石井副市長様を中心として右が須賀川中央LC、左が須賀川LC

副幹事 L吉田敬一

### ■「ダメ。ゼッタイ。薬物乱用をなくそう」 啓蒙キャンペーンに参加

平成28年7月11日(月)16時~

県主催による「ダメ。ゼッタイ。」が須賀川イオンタウンで各種団体及び市内の各高校生の参加により16時~17時まで行われ、当クラブでは三名参加して参りました。幸い天候が良かったので客の出足も良く、それなりのPR効果はあったと思います。特に感受性が強い高校生の参加は印象を強くしました。

副幹事 L吉田敬一



左より吉田、平田、金澤の各L

### ■献血協力依頼キャンペーン参加

平成28年7月31日(日)10時~11時30分

須賀川市の呼びかけにより恒例の献血協力キャンペーンに4名参加して参りました。幸い雨天ではなかったのですが、大変暑い中での献血PR活動でしたので、熱中症にならぬ様水分を取りながらの活動でした。

当クラブの金澤会長は、毎年自ら献血協力しておりましたので今年も協力致しました。

副幹事 L吉田敬一



# 各ライオンズクラブ活動報告

## Lions clubs-Activity report

### 第5R・第1Z 須賀川中央ライオンズクラブ

#### ■4クラブ合同納涼例会

平成28年7月29日(金)18時～

ベル・クイーンズ須賀川にて、須賀川LC、須賀川中央LC、鏡石LC、いわせオリオンLCによる4クラブ合同納涼例会及び懇親会が開催された。

第5R・第1Z ZCのL車田信彦を来賓としてお招きし、例会後は会員同士交流を深め和やかに懇談した。

L小林一雄



#### ■愛の献血助け合い運動協力

平成28年7月31日(日)10時～

7月31日(日)午前10時よりイオンタウン須賀川にて須賀川市と県赤十字センター主催の「愛の献血助け合い運動街頭献血キャンペーン」が実施され、当クラブからは4名が参加した。

「愛の献血」と書かれたタスキをかけ、ポケットティッシュや風船などを配り、プラカードを掲げて献血への協力を呼びかけた。

県内の献血者は年々減少しており、献血者の安定的な確保に力を入れている。

L小林一雄



#### ■ライオンズクラブ花壇清掃奉仕

平成28年7月24日(日)6時～7時30分

須賀川中央LC(二瓶敏雄会長L)では、当クラブのアクティビティ事業新年度第1号がスタートされ、2016年7月24日(日)、国道118号線沿妙見五差路にある花壇、朝6時より7時30分まで参加者9名の会員で1時間30分で実施された。

又、当日は雨の予報で心配されたが、最後まで無事参加者全員汗を流した。暑い中大変ご苦労様でした。

アクティビティ委員長 L小斉一巳



左前 金澤東子、二瓶敏雄、羽生弘一、小斉芳江、小斉一巳  
左後 小針弘士、小林一雄、大澤文雄、佐藤稔(L9名)

### 第5R・第2Z 塙ライオンズクラブ

#### ■夏の奉仕活動(久慈川堤防 草刈り等)

平成28年7月10日(日)15時～17時

塙町の久慈川河川敷堤防の草刈り等の奉仕作業を行いました。

7月の塙ライオンズクラブによる奉仕活動は毎年恒例になっております。今月からの新役員体制では初の奉仕作業として、9名の会員が汗を流しました。

L菊池秀臣



奉仕作業終了後、メンバーで撮影しました。



# 332-D地区 アクティビティスローガン あふれる笑顔で 輝く未来

## 第6R・第1Z いわきライオンズクラブ

### ■交通安全観音像周辺清掃

平成28年6月4日(土)9時~15時

いわきライオンズクラブ(緑川浩司会長)は、6月4日、「いわきのまちをきれいにする総ぐるみ運動」に合わせて、平の新川東緑地、同クラブが建立した好間町大利にある「交通安全観音像」周辺で清掃を行った。

清掃には会員延べ45人が参加。

昼食をはさみながら周辺のごみ拾い、草刈りなどを行い美化活動に励んだ。



### ■いわき駅南口駅前広場清掃

平成28年7月11日(月)14時45分~16時30分

平地区いのちを救う愛の献血市民運動推進協議会の7月啓発活動にいわきライオンズクラブとして9名が参加を致しました。今後も継続して活動する予定です。



## 第6R・第2Z 原町ライオンズクラブ

### ■ミニ無線塔公園清掃と新年度

原町LC10周年記念事業として1,200万円の事業資金で建設したミニ無線塔の公園清掃を「相馬野馬追祭」前の7月20日朝、会員10名が参加して行われました。未だ2名の会員が仙台や郡山に避難し、体調を崩している会員や復興事業で人手不足の会員も居り中々参加が難しい中、10名の会員が参加して行われました。

当日は今年度初めての理事会や例会も行われ、中川庄一会長が「フェイスツウフェイス・コミュニケーション45」基本方針と45周年の取組みの挨拶があり、但野義和幹事が「正会員1名と家族会員1名の入会招請が理事会で決定し、MJF1000\$を門馬弘CBMGT副コーディネーターが献金。8月は45周年記念事業の(少年野球チーム甲子園に招待)を大阪池田LCの協賛で行われます」と報告し、前年度下期の決算と今年上期の予算を審議しました。キャビネットより委嘱状をYEC副委員長の星山天Lに贈呈しました。

島根県より南相馬市の復興応援に来ている古川L(倉吉LC)も参加し民友新聞の市村Lが新聞社から見た復興の状況のスピーチがありました。酒井前会長のウィサーブで懇親会が行われました。

原町LC会計 L長岡利幸



## 編集後記

今月号の表紙は、スパリゾートハワイアンズダンシングチームの写真を掲載させていただきました。東日本大震災と福島第一原子力発電所事故により悲しみの中にある福島県民を力強く励ましてくれましたリーダーのモアナ梨江さんが、7月末で引退をされました。

福島県民の一人として心より感謝を申し上げます。

これからは、若いダンサーの指導をしていただくとのことです。みんなで応援しましょう。

PR・ITライオンズ情報副委員長 L小山敏治

◆福島県の更なる発展のために◆



# 株式会社 相双リテック

代表取締役会長 塚本 泰英

(いわきライオンズクラブ)

## 総合建設業

■本社 福島県いわき市平字四町目 18 番地 いわき総和ビル 4 階

TEL 0246-38-7401 FAX 0246-38-7402

- 事業内容
- ・配管工事・溶接工事及び製缶工事・機械器具設置工事
  - ・とび土木工事・各種プラント設計業務・放射線管理業務
  - ・人材派遣業務・一般廃棄物及び産業廃棄物の処理運搬
  - ・一般貨物自動車運送

■建設業許可 福島県知事許可（般-24）第 31706 号

■作業環境測定機関 福島労働局長許可 登録番号 07-20 2号作業場

■特定労働者派遣事業 厚生労働大臣受理 特 07-300967

## 永久産業株式会社

代表取締役 永山 久夫  
(いわき中央ライオンズクラブ)

〒970-8036 いわき市平谷川瀬字仲山町70-1  
TEL.0246-23-1919

## 中央環境整備有限公司

代表取締役 渡辺 忠行  
LCIF・大会参加・国際関係副委員長  
(いわき中央ライオンズクラブ)

〒970-8014 いわき市平幕ノ内字西田54  
TEL.0246-23-1919

## トキワホーム株式会社

代表取締役 小野 恒人  
(いわき中央ライオンズクラブ)

〒970-8026 いわき市平字大町9-7  
TEL.0246-22-0022 FAX.0246-25-5575

車のことなら、おまかせください!!!

## 有限会社 トクシンオート

代表取締役 佐藤 徳美  
(いわき中央ライオンズクラブ)

〒972-8318 いわき市常磐関船町宮下3-11  
TEL:0246-44-3225  
FAX:0246-44-3220



## 株式会社ブルーピクト

代表取締役 L. 青木 裕一 会長 (いわき東ライオンズクラブ)  
〒973-8411 福島県いわき市小島町2丁目6-10 TEL.0246-38-6898 FAX.0246-38-6897



不動産トータルサポート

## Leaf Estate

代表取締役 **熊田 亮**  
幹事 (いわき東ライオンズクラブ)  
**リーフエステート 株式会社**  
〒970-1153  
福島県いわき市鹿島町久保2丁目8-4  
TEL:0246-68-8336 FAX:0246-68-8337  
URL:http://leaf-este.jp  
Mail:kumada@leaf-estate.jp



## 株式会社いわき・タウンズヴィル 販売センター

所長 **小林 充**

会計 (いわき東ライオンズクラブ)

宅地建物取引主任者 (福島) 第006501号  
住宅ローンアドバイザー  
宅地建物取引業者免許証番号  
福島県知事 (1) 第3018号

〒971-8187 福島県いわき市葉山三丁目20-1  
TEL:0246-76-0555 FAX:0246-76-0611  
E-Mail:m-kobayashi@itv.co.jp  
Mobile:(090) 7796-8588

## 空調設備 TECHNO

## 有限会社テクノ住設

代表取締役

**L. 阿部 好春**

前会長 (いわき東ライオンズクラブ)

〒970-1153  
福島県いわき市好間町上好間字田代69-21  
TEL:0246-36-9560  
FAX:0246-36-9557  
携帯:090-3646-2117  
Mail:techno09@wonder.ocn.ne.jp

## 大塚ガス電器(株)

専務取締役 **L. 谷岡 憲行**  
(いわき東ライオンズクラブ)

〒970-8026 福島県いわき市平字正内町34-3  
TEL. 0246-22-3302 FAX. 0246-23-2198



LIONS CLUBS INTERNATIONAL  
DISTRICT 332-D JAPAN 2016~2017

Second Vice District Governor  
**NORIYUKI TANIOKA**  
(IWAKI HIGASHI LIONS CLUB)



CABINET OFFICE  
22-9 Higanzuka, Sasagawa, Asakamachi,  
Koriyama, Fukushima, 963-0102, JAPAN  
TEL 81-24-937-0830  
FAX 81-24-937-0831  
E-mail: info@lc332d.com

OFFICE  
34-3 Syonaimachi, Taira,  
Iwaki, Fukushima,  
970-8026, JAPAN  
TEL 81-246-22-3302  
FAX 81-246-23-2198  
MOBILE 090-3750-8987

## 株式会社グリーン観光

代表取締役 **L. 鈴木 正朗**  
元キャビネット会計 (いわき東ライオンズクラブ)

〒970-0311 福島県いわき市江名字江ノ浦1番地  
TEL. 0246-55-7606 FAX. 0246-55-8050

## 有限会社アイ工業

代表取締役 **L. 大和 康廣**  
前 PR・IT ライオンズ情報副委員長

〒973-8409 福島県いわき市内郷御台境町六反田25  
TEL. 0246-26-6565 FAX. 0246-27-6765

## 総合卸食肉

## (有)ミートプラザいわき

代表取締役 **L. 藤崎 秀樹**  
元会長 (いわき東ライオンズクラブ)

〒971-8101 いわき市小名浜字中原16-3  
TEL. 0246-53-5703 FAX. 0246-53-5706

焼肉ソウル 平店 TEL0246-23-3995  
べこ家 日立店 TEL0294-28-8929

あなたの愛車の主治医です 東北整認第4-7277号

## Cardoc.BU-BU

カードッグ ブーブ BMW専用診断機完備

代表 **L. 湯澤 芳彦**  
元幹事 会計 (いわき東ライオンズクラブ)

〒973-8406 福島県いわき市内郷高野町銅景28-7  
TEL. 0246-45-2022 FAX. 0246-45-2034

# 川俣ライオンズクラブ



## 結成50周年記念式典

とき:平成28年10月30日

於:川俣町中央公民館大ホール

### 結成50周年記念大会

大会委員長 L 土田 俊夫  
大会副委員長 L 佐藤 芳明  
大会幹事 L 佐藤喜三郎  
大会会計 L 佐藤 紘一

### 川俣ライオンズクラブ

会長 L 佐藤 守一  
幹事 L 嶋原 北斗  
会計 L 狗飼 敏

【事務局】 〒960-1421 福島県伊達郡川俣町字鉄炮町33  
TEL: 024-566-4402 FAX: 024-566-4407



国際会長(ボブ・コーリユー)テーマ  
「次なる山を目指して」

332-D地区ガバナーテーマ  
「前進」

332-D地区アクティビティスローガン  
「あふれる笑顔で 輝く未来」

ライオンズクラブ  
国際協会332-D地区  
2016~2017

第1副地区ガバナー

菅野文吉  
BUNKICHI KANNO (川俣LC)

キャビネット事務局 〒963-0102 福島県郡山市安積町笹川字彼岸塚22-9  
TEL(024)937-0830 FAX(024)937-0831  
E-mail:info@lc332d.com

勤務先 (株)絹川建設工業 代表取締役  
〒960-1401 伊達郡川俣町飯坂字松木内16-1  
TEL(024)566-4381 FAX(024)565-4935  
携帯 090-4477-1371



給水・排水設備工事指定店  
株式会社 ジー・エル・イー

取締役会長 狗飼 敏  
(川俣LC)

本社 福島県伊達郡川俣町大字鶴沢字京田4の3  
TEL 024-565-2472  
中央営業所 福島県福島市飯野町青木字外久保10-3  
TEL・FAX 024-562-4351  
携帯電話 090-3640-8109  
E-mail:kkgle@ht-net21.ne.jp



株式会社 川俣環境

代表取締役 嶋原 北斗  
(川俣LC)

福島県伊達郡川俣町字柏崎 74-15  
TEL (024) 566-2858  
FAX (024) 566-2858  
飯坂事務所 ☎(024)565-4561



株式会社 福島ひかりのくに

保育教材・介護用品・クリクラミネラルウォーター  
デイサービス悠悠いきいき倶楽部

代表取締役 鈴木 徳雄  
(川俣LC)

〒960-1426 福島県伊達郡川俣町字日和田6  
TEL (024) 565-4211(代)  
FAX (024) 566-3010



http://genki-nw.jp

有限会社 元気ネットワーク

代表取締役 今泉 一則  
(川俣LC)

〒960-1424 福島県伊達郡川俣町字寺久保112-8  
TEL.024-597-7139 FAX.024-566-2448

発行/2016年9月  
発行所/332-D地区キャビネット事務局  
発行/1瓶 克雄

編集人/L渡辺 誠  
発行所/PRIITライオンズ情報委員会  
発行/ライオン福島編集局

事務局/〒963-0102 郡山市安積町笹川字彼岸塚22-9  
TEL 024-937-0830  
FAX 024-937-0831